

授業科目 成人急性期看護学実習 II

【担当教員名】 目黒 優子、手島 美子、近藤 浩子、 安齋 典子、大武 久美子		対象学年	4	対象学科	看護
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	1	時間数	45
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
○	○	○	○	○	
【概要】 緊急状態・集中的な治療を要する患者に必要な医療体制とチーム医療における看護の役割を理解する。					
【学習目標】 1. 緊急状態・集中的な治療を要する患者の身体的特徴を理解し、適切な治療と看護ケアを知る。 2. 緊急状態・集中的な治療を要する患者および家族に生じている心理的側面に注目し、看護師の役割を考える。 3. 緊急状態・集中的な治療現場におけるチーム医療の必要性と看護師の役割を知る。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
	実習オリエンテーション 病棟（ICU/HCU）・外来（救急外来、透析室、心臓カテーテル室など）実習				担当：目黒 優子 他 担当：目黒 優子 他
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 実習の評価は、評価表に基づいて学習の過程 と成果を鑑みて総合的に評価する。			【履修上の留意点】		